

日時 : 2015年 3月 10日 (火曜日) : Kick Off 11:00

場所 : CIUTAT ESP.DANI JARQUE G.NAT.

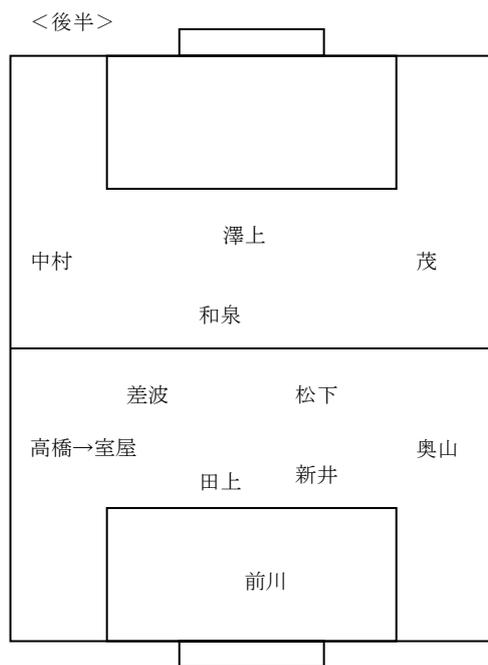
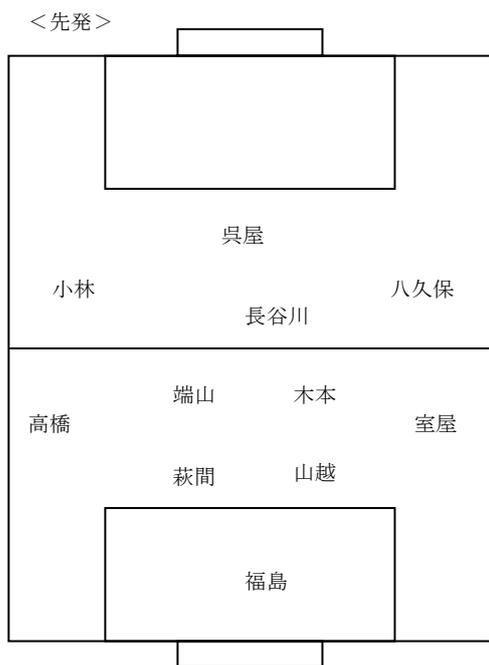
■ 試合結果 ■

全日本大学選抜	0	$\left(\begin{array}{c} 0-0 \\ 0-1 \end{array} \right)$	1	RCD ESPANYOL B
---------	---	--	---	----------------

■ 得点 ■

[時間]	[チーム]	[得点者]	[アシスト]
72分	RCD ESPANYOL B	Jairo	

■ 布陣 ■



■ 戦評 ■

『競争』と『共創』を大きなテーマに、相手を本気にさせると挑んだ今遠征初戦。

全日本**1-4-2-3-1**前後半でメンバーを全て入れ替えてのゲーム。相手エスパニョールは**1-4-4-2**、トップデビューしているメンバーの出場も予想された。全日本選抜は前半お互いに上手く絡めず思うような攻撃が出来ずにピッチ内は少し消化不良。セットプレーのクイックスタートから八久保がポスト直撃のシュートを放つが得点ならず、逆に守備は身体を張ったプレーで失点0に抑え前半を**0-0**で折り返す。後半全日本選抜は予定していた通り全員入れ替えてスタート。エスパニョールは2人交代。立ち上がりセットプレーや**10番**を起点とした攻撃で決定的なシーンを三度作られるが、**GK**のファインセーブもありなんとか持ちこたえる。**15分**を過ぎた辺りでトップデビューしている選手などが投入されてきた。直後**DF**ラインと**GK**の間に落ちたボールの処理を判断ミスしてしまい、相手に拾われ1点を献上してしまう。攻撃は中盤松下・和泉中心に上手く絡み、両サイド茂・中村が果敢に仕掛けて、相手ゴールを脅かす事が出来たが得点出来ずに試合終了。得点こそ奪えなかったものの、後半の攻撃は良いシーンを作ることが出来た。失点の仕方が悔やまれるが、遠征初戦は**0-1**の敗戦。相手はシーズン中とはいえ、一試合通して手を抜くような様子は一切無く、学生達は良い試合経験をする事が出来た。

(文責 : 全日本大学選抜コーチ 島岡健太)